



大洲高等学校肱川分校 HIJKAWA 班

写真左から

安宮 実由 さん(2年)  
上野 紗季 さん(2年)  
仲道 ゆきの さん(2年)  
竹田 莉久 さん(3年)

週1回「総合的な探究の時間」と一緒に学習している4人。小麦粉と身近な食材を使ったアイデアレシピを競う「全国高校生料理コンクール」で、全国265校6,959点の応募の中から「アイデア賞(6位~10位)」に輝きました。受賞作品は、志ぐれや白あん、校内で収穫した梅と桑の実のジャム、バターケーキをクッキーで挟んだ「ギュッ!と青春 ひじかわ志ぐれサンド」。学校生活の甘酸っぱい“青春の味”を表現した一品です。みんなでアイデアを出し合い、何度も試作と試食を重ね、パティシエの資格を持つ先生の助言も受けながら完成させました。夏場の暑い調理室での作業に苦労しながらも取り組んできた努力が、今回の受賞につながりました。

来年の目標を聞くと、「東京の日清製粉グループ本社で行われる表彰式に出席できる上位5賞を目指したい」と、笑顔で語ってくれました。探究心とチームワークから生まれた青春の味。来年は、さらなる高みを目指します。



## HighSchool NOW

～市内5校の高校生によるリレーエッセイ～

Vol.108 帝京第五高等学校

帝京第五高校バスケットボール部 主将の秋葉星輝です。今年、僕たちバスケットボール部は、第78回全国高校バスケットボール選手権(SoftBankウインターカップ2025)に出場することができました。大会出場にあたり、多くのみなさまから温かいご支援と激励をいただき、誠にありがとうございました。目標に向かってバスケットボールに打ち込めた環境、指導してくださった監督やコーチ、そして応援してくださったみなさまに、感謝の気持ちでいっぱいです。

全国大会ではベスト16を目標に臨みましたが、1回戦で相手チームの重圧に負けてしまい、目標には届きませんでした。しかし、試合では最後までチーム一丸となって戦うことができました。この大会での経験を生かし、最終目標である「日本一」に向けてがんばっていきます。バスケットボールだけでなく、日常の生活面でも成長できるよう、チーム一丸となって取り組んでいきますので、これからも応援よろしくお願いします。



(写真左) 小田島 誠  
監督  
(写真中) 秋葉 星輝  
主将  
(写真右) 下地 晴己  
主将



一次回は大洲高等学校からです